



世界遺産

熊野古道

通るまち

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」、その参詣道のひとつ「熊野古道」は、熊野三山（本宮大社・速玉大社・那智大社）へ参拝するための巡礼道です。町内には本宮道（横垣峠・風伝峠）と浜街道（七里御浜）が残されています。

あつい信仰心からやってきた旅人、熊野へ救いを求めてやってきた人々。この地には、古（いにしえ）から老若男女、万人を受け入れてきた歴史があります。



御浜町文化財調査委員会
中山 豊さん、清水 鎮一さんの活動

御浜町文化財調査委員会は、御浜町に残る文化や歴史を守り、次世代へつなぐ活動をしています。現在、御浜町指定の文化財と天然記念物は40件あり、世界遺産に指定されている熊野古道もあります。さらに町内には、指定はされていなくても貴重な資料や道具、かつての生活道、遺跡など、先人が残してくれたものが数多くあります。それらを調査・発掘し、町民に伝えて興味関心を高めてもらい、未来へ引き継いでいきたいと考えています。

熊野古道「浜街道」

浜街道は、御浜町の語源ともなっている「七里御浜」を進む道です。ほとんどが山中の峠を越える熊野古道の中で唯一、海沿いを通るルートとして安らぎと開放感を与えてくれます。



熊野古道「風伝峠」

風伝峠道（距離637m）の登り口付近は、すばらしい水田地帯が広がっています。風が通る峠という名の通り、初秋から春先にかけての早朝、山から吹き下りる風とともに、巨大な霧が滝のように流れ出ることがあります。「風伝おろし」という幻想的な現象です。



さぎりの里・さぎり茶屋

横垣峠

本宮道

なかよしステーション神木

風伝峠

本宮道

御浜町役場

浜街道

七里御浜



道の駅
パーク七里御浜

熊野古道保存会 亀田 昭治さん

熊野古道保存会では、地元の大切な財産を地域の活性化に生かそうと活動をしています。一度は埋もれてしまった石畳を掘りおこし、案内標識を作り、観光客が古道歩きを楽しめるように整備しました。日常的には、草刈り、倒木の除去、トイレ清掃をしています。世界遺産熊野古道を次世代につなぐため、地道に努力を続けていく必要があると考えています。



御浜町文化財調査委員会 今西 千妃路さん

自然豊かな美しい景観が残っている古道を歩いていると、昔の旅人たちが一所懸命に霊場巡りに励んでいた姿が思い浮かび、まるでタイムスリップした気分になります。熊野の神々のパワーを感じることで落ち込んだ気持ちも晴れやかになります。

